

自信作 召し上がれ

天童高家庭クラブ開発あめ2種

あすから県内6カ所で本格販売



天童高家庭クラブ3年生が開発した「さくらんぼハッカあめ」と「はっかあめ」

天童市の天童高家庭クラブ3年生が開発した「さくらんぼハッカあめ」と「はっかあめ」の本格販売が22日から、県内6カ所の観光施設などで始まる。

山形特産のサクランボと天童市高掬地区に根付く「高掬ハッカ」を使い、地元天童の魅力を伝える商品として開発した。昨年11月に同市で開かれた「令和鍋

合戦」の会場で初めて販売し、評判を呼んだ。

同クラブ3年の後藤愛里さん(18)は「試食を重ね、自信を持つてお薦めできる商品になった。ぜひ多くの皆さんに味わってもらいたい」と話す。

あめはいずれも1袋50g(12粒か13粒入り)で324円。問い合わせは、山形市のあめ製造会社・大山製

菓023(646)554
5. 販売場所は次の通り。
県観光物産会館ぐつと山形
(山形市)▽元氣市場たかはし
上町店(同)▽サンピユア(天

童市)▽道の駅寒河江チェリー
ランド(寒河江市)▽サンデー
南陽プラザ店(南陽市)▽よね
おりかんこうセンター(高島町)
(落合慶)

山形新聞 (令和6年2月21日) より